

広域のまとめ役必要

ここにいるよ

沖縄子どもの貧困

第6部 課題と提言

(3)

島村聡さん

沖大准教授
社会福祉士



しまむら・さとる 沖大准教授
学人文学部福祉文化学科准教授。専門は社会福祉。関与の者福祉施設など。2013年3月まで那覇市職員で、長く福祉部門を担当した。現在、沖縄子どもの未来市民会議で事業推進部会長を務める。

「人生切り開く子増やしたい」

「子どもの貧困」解消に向け、市内10の自治体は、各市町村でも切り開く支援員の配置と増強をめぐり、2本柱で進んでいる。これからの支援に何が必要か。社説課題として、島村聡准教授に聞いた。

「開き手・元」ものの貧困」取材地・田舎止む」
「各市町村は支援員の配置と増強をめぐりが始まった。」「子どもたちのために何かしたいと思っている人は多く、子ども食堂の立ち上げなども活発だが、うまく実践化して連携し

ていくには広域のコーディネーターの存在が重要になる」
「那覇市が全市中学区に配置した切り開く支援員の事業では、訪問支援の第一人者、谷口仁史さん(定時制)に講師に招くなど、研修に力を入れている。」「最初は素人の支援員もいたが、研修を重ねる中で着実に力を付けてきた。個別のアウトリーチ(訪問支援)は気が通くなるような難しい仕事だが、一人一人がコーディネーターでできるようになることが求められる。」「子どもたちにとって何がかわるのか。

「助けを求めているも表に出せず、苦しんでいる子も多い。」「社会との接点をつくり、その子が力を付けて夢を築けるのを図守り、支えていく人が必要。」「そういうエンパワメントがあって、人生を切り開いていく子どもを増やしたい。その点の社会的な課題はできていて、次のステップとして、離島も含めて広域的にコーディネーターでできる人が必要になる」
「沖縄子どもの未来市民会議が掲げる「2030年に貧困率10%」は現行施策で達成可能か。

「政策的にはまだ足りない。特に世帯の収入増は不可欠だ。失業率が全国比で突出して高いわけがなく、多くの人は働いているのに十分な収入が得られていない。経済・労働政策の問題と「志」も不足してはならない。」「学生が卒業して就職しても、基本給が低すぎて奨学金返済に苦しむケースも多い。」「社会に出たばかりの子の危機を乗り越えられよう、初任給アップに重点を置くことも必要ではないか。

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい

「「元」ものの貧困」を巡る現状をどうみるか。
「テレビ番組の調査で「自分だけで生活できない貧しい人を助けるべきか」と思うか」との質問に「思わない」と回答した人の割合が日本は38%で、米国の28%より多かった。欧州各国や中国は7~9%。」「お金がない人は生きていく資格がない」とい